ナーサリールームつばさ園長

## 大地震発令及び火災を想定した園児引渡(引取)訓練の実施について

保護者の皆様には日頃より当保育園の活動に対し、ご理解とご協力を頂き誠に有難うございます。

さて、年間行事計画でお知らせしてありますとおり、本年度 **5** 月 **24** 日(金)に大地震発令及び火災を想定した保護者又は代理引取者による園児引渡(引取)訓練を実施させていただきます。

保護者の皆様におかれましては、大変お忙しいこととは存じますが、訓練の趣旨をご理解いただき、ご協力を頂けますようお願い申し上げます。

- 1. 大地震を想定した避難訓練及び緊急時園児引渡(引取)訓練実施計画
  - (1) 16時00分より17時00分までに順次引取。
  - (2) 引取り場所は、ナーサリールームつばさで行います。
  - (3) 引取者は、必ず保護者証を持参してください。<u>保護者証とお子様の生年月日を確認し</u>、お子様を引き渡します。御近所の方に引き取りをお願いする場合には、事前に誰が引取りにくるか担任にお申しください。 その場合には、保護者証は必要ありませんが生年月日を確認します。
  - (4) 午前の活動では、紙芝居を使って災害についての話をします。
  - (5) 引き渡し後は、立ち止まることなく速やかに降園をお願いします。
  - (6) <u>駐車場が3台ですので、お迎えの際、停められない場合があります。なるべく徒歩、自転車のご利用を</u>お願いします。
- 2. 雨天の場合
  - (1)多少の小雨の場合は、延期しないで行う予定です。
- 3. 保護者又は代理引取者
  - (1)日 時 令和6年5月24日(金)
  - (2) 引渡時間 16 時 00 分~17時 00 分まで
  - (3) ねらい
    - ア 大規模震災や台風、火事など災害に際して、保護者への園児引しを安全かつ確実に行えるようにする。
    - イ 地震や火災の恐ろしさを知り、その対策と予防への関心を高めるとともに、日常の心構えを身につける。
    - ウ 大地震や火災に備えて、机の下にもぐる・安全マークに集まるなど保育者の指示に従い身を守る方法を 身につける。
    - エ 初期消火の大切さを知ると共に、水消火器を使い消火器の使い方を知る。
  - (4) 想定 今和6年5月24日 金、15時00分に大地震警戒発令

## (5) 実施内容

時間	担当職員	担 任	園 児
15 時 00 分	大声通報(事務)	① 子ども達を安全マーク下に集め	① 安全マーク、机の下
	『訓練、訓練。大地震の発令が	る。さくらんぼ組は、机の下か、	に集まる。
	出ました。先生のまわりに集	安全マークに集めるか指示す	② 先生の指示により行
	まりましょう』	る。	動する。
30 秒後	・揺れが収まりました。室内前	② 園児は、防災頭巾を着用、外靴	③ 第一避難所(園前駐
	の駐車場に避難してくださ	を履き園前の駐車場へ移動す	車場)へ移動を開始
	い。(逃げ遅れた者の確認)	る。(職員ヘルメット着用)	
30 秒後	給食室より火災を知らせる大声	③ いちご組は、散歩車等に乗せ、	④ 火災を知らせる大声
	通報(逃げ遅れた者の確認者)	第一避難場所へ避難させる。	通報があったら、先
	『給食室が火事です!給食	④ 園長への人員報告	生の指示に従い、速
	室が火事です!』	⑤ 初期消火担当は、消火器を持ち	やかに第一避難場
		初期消火にあたる。	所に避難する。
15時 10分	消防署へ連絡(立澤t)	⑥ 地震、火災の怖さ、注意などの	
	事前マニュアル確認	話をする(園長・担当)。 話をした	
		後、消火訓練の様子を見学させ	
		る。	
		⑦ 消火訓練が済んだら、園内(給	
15 時 15 分	職員消火訓練	食室前ホール)に移動し、引渡し	⑤ 消火訓練を見学。
		を待つ。	
		⑧ 引き渡す際、担任は、引き渡す	
16 時 00 分	引渡訓練を開始します。	園児名、生年月日を聞き、保護	⑥ 引き取り人が来るま
~	テスト緊急メール送信	者証の確認又は引き取り者の氏	で静かに待つ。
17 時 00 分	※引き渡し後は、そのまま降園	名を確認し、引渡名簿に必要事	⑦引き取り人に引き渡し
	になります。	項を記入し、園児を呼んで引き	たら、順次降園する。
		渡す。	
		⑨ 引き渡し状況の報告。	

## (6)テントの設営等

- ① 事前に、園長、立澤は、テント、仮設トイレを設営しておく。
- ② 防災用備蓄品等の確認を行う。(立澤t)